



靴磨芸選手権大会
2023



競技で使用する靴と道具

	項目	詳細
運営側で準備するモノ	使用する靴	同ブランド&同モデル&同素材&同カラーの新品のシューズ
	クリーム等の磨きに使用する用品	大会認定用品 (乳化性クリーム、ワックス、クリーナーなど別紙参照)
	磨き台	W900×H1100×D450の磨き台を1台ずつ準備はするが磨くスタイルは自由
選手が持ち込み可能なモノ	ブラシ	個数及び素材は自由 (禁止事項: 予め溶剤や水分等を含ませたもの。乾燥した状態に限る)
	クロス	枚数及び素材は自由 (禁止事項: 予め溶剤や水分等を含ませたもの。乾燥した状態に限る)
	その他	磨き椅子、ハンドラップ(中身は運営側で会場の水道水を入れます)など必要なモノ (禁止事項: 電源を要するモノ、火気厳禁のモノ、自身の磨きスペースを越えるモノ)

採点項目に関して

	テクニカルポイント (靴磨きの基本的な技術)	+	プレゼンテーション ポイント (靴磨きを通じた表現力)	+	オーディエンス ポイント (Final Roundのみ)
審査する方	テクニカルポイント 審査員		プレゼンテーションポイント 審査員		会場にお越しの方による投票
審査観点と方法	①コンディショニング ②光沢 ③グラデーション ④完成度 審査員の得点を合算し、 人数で等分して点数を算出する		①ワクワク感 ②説得力 (性) 審査員の得点を合算し、 人数で等分して点数を算出する		一番靴磨きがうまいと思う人に 投票 (準決勝は5点・3点・1点・0点) (決勝は5点・3点・0点) 獲得票が多い順に順位を決め、 順位に応じて点数を付ける
点数	80% 80点		20% 20点		*加點分 5点

テクニカルポイント（靴磨きの基本的な技術）

テクニカルポイント (靴磨きの基本的な技術)		靴磨き職人として求められる基本的な技術の項目	
コンディショニング	①コンディショニング 力	ブラッシング、汚れ落としやクリームの塗布を含め、 革の状態に合わせて的確かつ十分に保革を行っているか	10点
光沢	②光沢度	光沢の強さ	各15点 合計45点
	③透明度	透明感のある仕上がり	
グラデーション	④グラデーション	グラデーションのメリハリ、 継ぎ目にムラがない美しい磨きか否か	
完成度	⑤光沢の均一性	光沢のムラがないか	各10点 合計20点
	⑥ゴミや傷が ついていないか	靴にネルの残りや傷がないか	
	⑦左右差がないか (1st roundの1回戦は無し)	左右で仕上がりに差がないか	5点
			合計80点

プレゼンテーションポイント（靴磨きを通じた表現力）

プレゼンテーションポイント （靴磨きを通じた表現力）

靴磨き職人としての魅力を高める表現力

考え方

プレゼンテーション審査は
靴磨きの技術面だけではない靴磨きとそれに関する表現力を審査する
（＝人の魅力、個性を複合的に審査する）

ワクワク感

磨いている姿やスタイル、所作等にワクワクして、
またこの人に磨いてもらいたいと思うか

説得力（性）

プレゼンテーションタイム*で今回の磨きのポイントや魅力を
わかりやすく説明できたかどうか
また、その内容と磨きに整合性がついているか

（＊プレゼンテーションタイム：磨き後に各選手に対して設けられる30秒～1分間の説明タイム）

各10点
合計20点